



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月7日

上場会社名 株式会社サンリツ

上場取引所 東

コード番号 9366

URL <https://www.srt.co.jp/>

代表者 （役職名） 代表取締役社長

（氏名） 柴本 守人

問合せ先責任者 （役職名） 執行役員経営企画本部長

（氏名） 熊倉 真由美 TEL 03-3471-0011

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無：無

決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年3月期第1四半期	5,448	12.6	334	236.2	311	437.7	208	641.6
2026年3月期第1四半期	4,840	5.6	99	△26.5	57	△68.5	28	△75.5

（注）包括利益 2027年3月期第1四半期 452百万円（－％） 2026年3月期第1四半期 △227百万円（△168.6％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	37.03	36.17
2026年3月期第1四半期	5.03	4.91

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2027年3月期第1四半期	27,057	12,561	45.8	2,198.55
2026年3月期	26,728	12,311	45.4	2,154.32

（参考）自己資本 2027年3月期第1四半期 12,396百万円 2026年3月期 12,146百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	0.00	—	36.00	36.00
2027年3月期	—				
2027年3月期（予想）		0.00	—	38.00	38.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期（累計）	10,500	5.5	400	△2.1	300	△16.0	190	△17.6	33.77
通期	22,000	7.1	1,350	30.4	1,050	6.3	700	1.7	124.42

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期1Q	6,006,373株	2026年3月期	6,006,373株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	368,093株	2026年3月期	368,093株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2027年3月期1Q	5,638,280株	2026年3月期1Q	5,598,280株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済状況は、雇用・所得環境の改善を背景に、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、物価上昇の継続に加え、中東をはじめとする不安定な海外情勢や金融資本市場の変動等、先行き不透明な状況が継続しております。

物流業界におきましては、国際貨物は、主にAI関連需要の拡大を背景に航空輸出が増加傾向で推移した一方、海上輸出はやや弱含みで推移いたしました。

このような事業環境の中、当グループは、2026年5月に策定した3ヵ年の中期経営計画（2027年3月期～2029年3月期）の達成に向けて、中・長期的ビジョン「オペレーションからソリューションへ」のもと、当社ならではのソリューションを提案し、お客様に安全・安心をお届けする物流戦略パートナーを目指してまいります。

この結果、主にAI関連需要の拡大を背景に、半導体製造装置の取扱いが好調に推移したことにより、売上高、営業利益ともに増加いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高54億48百万円（前年同期比12.6%増）、営業利益3億34百万円（前年同期比236.2%増）、経常利益3億11百万円（前年同期比437.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益2億8百万円（前年同期比641.6%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①梱包事業部門

主にAI関連需要の拡大を背景に、半導体製造装置の取扱いが好調に推移したことにより、売上高、セグメント利益ともに増加いたしました。

この結果、当該部門の業績は、売上高38億73百万円（前年同期比15.0%増）、セグメント利益5億24百万円（前年同期比67.0%増）となりました。

②運輸事業部門

小型精密機器及び工作機械の取扱いが増加したことにより、売上高、セグメント利益ともに増加いたしました。

この結果、当該部門の業績は、売上高6億93百万円（前年同期比11.8%増）、セグメント利益87百万円（前年同期比25.8%増）となりました。

③倉庫事業部門

新たに外部賃貸倉庫を契約し、保管が増加したことにより、売上高、セグメント利益ともに増加いたしました。

この結果、当該部門の業績は、売上高8億12百万円（前年同期比3.2%増）、セグメント利益1億17百万円（前年同期比28.1%増）となりました。

④賃貸ビル事業部門

一部テナントの中途解約に伴う一時収益を計上したことにより、売上高、セグメント利益ともに増加いたしました。

この結果、当該部門の業績は、売上高68百万円（前年同期比8.2%増）、セグメント利益22百万円（前年同期比13.5%増）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

①資産

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産270億57百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億28百万円の増加となりました。主な内容は、以下のとおりであります。

流動資産につきましては、70億79百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億43百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金の増加4億80百万円、売掛金の減少53百万円、その他の減少2億77百万円によるものであります。

固定資産につきましては、199億78百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億85百万円増加いたしました。これは主に、有形固定資産において、機械装置及び運搬具の増加17百万円、土地の増加19百万円、リース資産の減少28百万円、無形固定資産において、ソフトウェアの減少15百万円、投資その他の資産において、投資有価証券の増加1億98百万円、繰延税金資産の増加8百万円によるものであります。

②負債

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、144億96百万円となり、前連結会計年度末に比べ79百万円増加いたしました。

流動負債につきましては、60億65百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億94百万円増加いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少66百万円、短期借入金の減少43百万円、賞与引当金の減少2億87百万円、その他の増加7億15百万円によるものであります。

固定負債につきましては、84億30百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億15百万円減少いたしました。これは主に、長期借入金の減少2億47百万円、リース債務の減少15百万円及びデリバティブ債務の増加17百万円によるものであります。

③純資産

純資産につきましては、125億61百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億49百万円増加いたしました。これは主に、その他有価証券評価差額金の増加1億39百万円、為替換算調整勘定の増加1億5百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の45.4%から45.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、2026年5月14日公表の業績予想から変更はありません。また、今後何らかの要因により業績予想を見直す必要性が生じた場合は、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,382,728	2,863,080
受取手形	4,984	546
売掛金	3,494,782	3,441,179
電子記録債権	182,741	186,273
原材料及び貯蔵品	320,561	314,915
その他	555,637	278,293
貸倒引当金	△5,400	△5,100
流動資産合計	6,936,035	7,079,189
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,883,581	9,871,433
機械装置及び運搬具（純額）	338,423	356,116
土地	3,165,749	3,185,397
リース資産（純額）	324,517	295,599
建設仮勘定	3,291,116	3,292,846
その他（純額）	108,358	100,266
有形固定資産合計	17,111,748	17,101,659
無形固定資産		
ソフトウェア	132,510	116,719
その他	574	540
無形固定資産合計	133,085	117,259
投資その他の資産		
投資有価証券	751,026	949,316
繰延税金資産	770,894	779,399
その他	1,103,628	1,107,485
貸倒引当金	△77,507	△76,677
投資その他の資産合計	2,548,042	2,759,524
固定資産合計	19,792,875	19,978,444
資産合計	26,728,911	27,057,634

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	719,334	652,495
短期借入金	3,183,247	3,139,436
リース債務	115,590	106,694
未払法人税等	213,817	199,604
賞与引当金	506,288	219,180
その他	1,032,980	1,748,444
流動負債合計	5,771,258	6,065,855
固定負債		
長期借入金	6,538,201	6,290,480
リース債務	110,587	95,233
退職給付に係る負債	845,152	851,340
資産除去債務	509,058	511,761
デリバティブ債務	65,290	82,724
その他	577,902	599,144
固定負債合計	8,646,192	8,430,684
負債合計	14,417,450	14,496,540
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,523,866	2,523,866
資本剰余金	2,487,291	2,487,291
利益剰余金	6,167,844	6,173,678
自己株式	△208,673	△208,673
株主資本合計	10,970,328	10,976,162
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	426,226	565,241
為替換算調整勘定	709,081	814,711
退職給付に係る調整累計額	41,048	39,902
その他の包括利益累計額合計	1,176,356	1,419,855
新株予約権	47,277	47,277
非支配株主持分	117,498	117,799
純資産合計	12,311,460	12,561,094
負債純資産合計	26,728,911	27,057,634

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	4,840,408	5,448,201
売上原価	3,908,584	4,223,570
売上総利益	931,823	1,224,630
販売費及び一般管理費		
販売費	393,417	393,580
一般管理費	438,826	496,244
販売費及び一般管理費合計	832,244	889,824
営業利益	99,578	334,805
営業外収益		
受取利息	7,881	6,622
受取配当金	10,285	12,896
受取保険金	6,420	1,000
為替差益	—	29,872
デリバティブ評価益	88,119	—
その他	2,610	4,106
営業外収益合計	115,318	54,497
営業外費用		
支払利息	39,435	55,494
デリバティブ評価損	3,811	21,761
為替差損	114,019	—
シンジケートローン手数料	499	1,538
貸倒引当金繰入額	△750	△750
その他	—	16
営業外費用合計	157,016	78,061
経常利益	57,880	311,241
特別利益		
固定資産売却益	—	27
特別利益合計	—	27
税金等調整前四半期純利益	57,880	311,269
法人税、住民税及び事業税	77,298	171,031
法人税等調整額	△49,120	△68,874
法人税等合計	28,177	102,156
四半期純利益	29,702	209,112
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,544	301
親会社株主に帰属する四半期純利益	28,158	208,811

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	29,702	209,112
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	49,146	139,015
為替換算調整勘定	△305,854	105,629
退職給付に係る調整額	△425	△1,146
その他の包括利益合計	△257,133	243,498
四半期包括利益	△227,431	452,611
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△228,975	452,310
非支配株主に係る四半期包括利益	1,544	301

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	211,666千円	183,679千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計
	梱包事業	運輸事業	倉庫事業	賃貸ビル事業	計	
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	3,369,372	620,150	787,356	63,528	4,840,408	4,840,408
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	1,728	1,106	—	—	2,834	2,834
計	3,371,100	621,256	787,356	63,528	4,843,243	4,843,243
セグメント利益	314,127	69,879	91,833	19,900	495,740	495,740

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	495,740
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△396,161
四半期連結損益計算書の営業利益	99,578

(注) 全社費用は、主に当社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計
	梱包事業	運輸事業	倉庫事業	賃貸ビル事業	計	
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	3,873,636	693,166	812,656	68,741	5,448,201	5,448,201
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	1,654	—	—	1,654	1,654
計	3,873,636	694,821	812,656	68,741	5,449,855	5,449,855
セグメント利益	524,701	87,881	117,595	22,596	752,775	752,775

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	752,775
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△417,969
四半期連結損益計算書の営業利益	334,805

(注) 全社費用は、主に当社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。